

## ウーバー等のインターネット配車サービスにかかる世界の動き

(注) 本表は、web情報等を全タク連事務局で編集、取りまとめたものです。

NO	日付	場所	概要	掲載元
1	2016年7月	台湾 台北	<p>ウーバーの台頭で収入が大幅に落ち込み、生活に影響が出ているとして、タクシー運転手らが11日、台北市内の立法院（国会）前などで大規模な抗議活動を行った。周辺道路にはタクシー約2000台が集結し、参加者は「非合法は出て行け」などと声を上げ、政府に対して取り締まりの強化など対応を求めた。</p> <p>ウーバーは2013年に台湾に進出。自家用車を利用したタクシーサービスだが登記上は通信業となっており、問題化している。タクシー業者によると、この影響で売り上げが2～3割減少したという。</p> <p>交通部（交通省）公路総局によると2014年9月以来、ウーバーと運転手に対して支払いを命じた罰金の総額は6200万台湾元（約1億9800万円）以上。同部では取り締まりを強化するとしている。</p> <p>また、経済部（経済省）投資審議委員会は、外国人投資条例第7条の規定により、1カ月以内に対策をまとめる方針を示した。</p> <p>一方でウーバーは、積極的に政府と意思疎通を図るとした上で、規制の緩和を求めるコメントを発表している。</p>	中央社 フォーカ ス台湾
2	2016年4月	アメリカ	<p>米国特許商標庁（USPTO）は4月5日、ウーバーが申請していた3つの特許を認めた。その中に含まれているのがオンデマンド・システムが計算した変動料金をユーザーに確認させるという機能に関する特許だ。つまり、ピーク料金が適用される場合にユーザーに通知し、同意を促す機能で特許を取得したことになる。</p> <p>ウーバーやリフト等の配車サービスでは、朝のラッシュ時など需要が高まった場合に料金を引き上げている。引き上げ率は数パーセントのこともあれば、通常料金の10倍に上ることもある。2015年の大晦日には通常は数十ドルの距離で、数百ドルを請求されたとの苦情がSNSにあふれた。</p> <p>Gメールはかつて、ユーザーが週末の夜に酔った勢いでメールを送ってしまうことを避けるため、送信前に数学の問題を解かせていた。ウーバーのアプリもこれと同様な仕組みを導入し、ピーク料金の適用時にユーザーが自ら、料金の割増の倍率をアプリに入力することを求める。</p>	Forbes JAPAN
3	2016年2月	アメリカ ミシガン州	<p>米北部ミシガン州カラマズーで起き6人が死亡した銃撃事件で、逮捕された容疑者の男が、米配車サービス「ウーバー」の運転手で、事件の直前まで客を乗せていた可能性があることが明らかになった。</p> <p>20日夜に起きた事件では、市内3か所で男が発砲し、6人が死亡、2人が重傷を負った。男は集合住宅の外で女性1人を撃ち重傷を負わせた他、自動車の販売代理店で2人を射殺。さらにレストランで4人を射殺し、10代の少女に重傷を負わせた。</p> <p>ウーバーは、事件の翌日に逮捕されたダルトン容疑者（45）が同社の運転手だったことを認めた。容疑者は身元調査に合格し、犯罪歴もなかったという。</p> <p>カラマズー市当局は、ウーバーと容疑者との関連や、容疑者が銃撃の合間に客を乗せていた可能性について捜査を進めていると述べている。</p>	A F P = 時事

4	2016年1月	アメリカ ニューヨーク	<p>陣痛が始まったため、タクシー配車サービスの「ウーバー（Uber）」を利用して病院に向かおうとしていた女性が乗車を断られる事件が発生した。</p> <p>乗車を断られた妊婦の夫によれば、問題のウーバーの運転手は「3マイルほど離れた病院まで行く途中で吐かれるなどして車内を汚されると、売上から1000ドルを失うことになる」という理由で乗車を拒否したと述べた。加えてこの運転手は車を停車させていた間の利用料金13ドルを請求し、陣痛に苦しむ女性を置いたまま走り去ったという。</p> <p>幸い、妊婦は別のウーバー車によって病院まで搬送され、無事に男の子を出産したが、夫は「どのような理由があろうと客の乗車を断るのは、ニューヨーク州の法律で禁じられている」と今回の一件を批判している。</p> <p>専門家によると、ニューヨーク州では陣痛が始まった妊婦の乗車を拒否することは違法。</p> <p>なお、ウーバー社は「どんな理由であろうと、乗車拒否はわれわれのサービス精神に反している」とこの夫婦に謝罪した。</p>	Bi-DAILYSUN
5	2016年1月	中国 シンセン市	<p>中国広東省最大の都市、シンセン市で1月4日、タクシー運転手による大型ストが発生。影響は市内全域に及び、空港、鉄道駅、出入境施設、病院といった公共施設のタクシー乗り場のほか、流しでも空車が全く見つからない状況が続いたという。</p> <p>現地メディアの報道によると、今回のストに参加した運転手らは配車アプリによって収入が激減したと訴えており、当局に対して規制の導入を求めているとのこと。</p> <p>なお、Uberは中国の特別行政区にあたる香港とマカオでもサービスを開始したが、いずれも当局から「白タク」にあたるなどとして取り締まりの対象とされるなど、苦戦を強いられている。</p>	マカオ新聞
6	2015年11月	スイス (国連)	<p>国連の専門機関のILO（国際労働機関）はこのほど、スイスのジュネーブで開かれたILO道路運送部門別会議において、ライドシェアアプリから利用者や労働者を守る決議を採択した。Uberなどのアプリ配車サービスを展開する事業者が世界各国の市場を狙っているが、各国背う府はこれらの参入を許可する前に、乗客の安全と運転者の権利を保護する国際規則を遵守することなどを求めている。ILOは労働条件改善を目的とした国際的な機関だが、世界各都市に進出しているライドシェアサービスが、利用者の安全やドライバーの適切な労働条件を保障していないことを問題視している。</p> <p>ILOは先月12日から16日にかけて開催した道路運送部門の安全衛生三者構成部門別会議で、トランスポート・ネットワーク・カンパニー（=TNC、アプリを使った配車サービス事業者）に関する決議等を行った。この決議では、雇用保障や労働条件、安全に対するマイナスの影響等を防ぐため、すべてのアプリ配車サービス事業者に交通運輸事業者と同じ法規制の枠組みを適用させ、公平な土俵を確保する必要があることを強調した。</p>	クロス ロード 11/9日号
7	2015年10月	ミャンマー	<p>システム開発などを手がけるアクロクエストテクノロジー（横浜市）は27日、ミャンマーでハイヤーサービスを展開するグロウス・ミャンマーと、ミャンマーでのタクシー配車スマートフォンアプリを共同開発し、21日に配車サービスを開始したと発表した。</p> <p>配車サービスはグロウス・ミャンマーが運営する。走行距離と時間に応じた料金システムで、当初は招待制として日本人など外国人向けに展開、1年後でタクシー3000台の登録を目指す。初乗り運賃は手数料込みで1500チャット（約164円）から。</p> <p>ヤンゴンのタクシーはメーターがなく、全て交渉制。渋滞も日に日に悪化し、利便性、快適性が低い。最近ではタクシー運転手による欧米人女性に対する犯罪行為も多発している。</p>	ニュース クリップ

8	2015年10月	マカオ	<p>10月22日にマカオでサービスを開始したことを発表したばかりのウーバーだが、同日深夜、マカオ治安警察局が緊急声明を出し、直接名指しは避けたものの、同種のビジネスモデルについて違法性を指摘した。</p> <p>マカオ治安警察局は声明の中で、客運サービスを管轄する法例において、配車アプリの基本設計の一部と提供する乗客とドライバーのマッチングにあたってコミッションを得る仕組みが含まれておらず、現時点で合法的なビジネスとはみなされないとの見識を示した。また、同局ではいわゆる「白タク」と呼ばれる違法事案に対する取り締まりを強化しており、配車アプリサービスについても同様の対応をすることになるだろうとした。さらに、こういったサービスを使用した際に交通事故に遭ったとしても保険による補償が受けられない可能性があるとし、市民に対して注意を呼びかけた。</p>	マカオ新聞
9	2015年8月	アメリカ サンフランシスコ ロスアンゼルス	<p>サンフランシスコ及びロサンゼルス裁判所検事らは「ウーバー社に勤務する運転手の犯罪履歴照会には不備がある」ことを指摘。「殺人犯や性犯罪者、誘拐犯らを雇用している」という主張を続けている。</p> <p>検事らはウーバーの競合であるリフト社についても同様な提訴を実行し、昨年12月に罰金25万ドルの判決を下した。ウーバー社側は「弊社の犯罪履歴照会システムは十分機能しており、“業界で最先端の仕組み”をとっている」と反論している。</p> <p>検察側の主張によると「ウーバー社はロスアンゼルス国際空港で違法な乗車行為を行っており、運転手の中には過去に重大犯罪を犯した者や飲酒運転を行った者が22名含まれている。また、3名の運転手が本名を偽って業務に就いている」とのこと。</p> <p>検察側は今回の提訴を「消費者保護の観点から必要な措置」であることを強調しているが、ウーバー側は「過去7年という期間の履歴照会は、法で許された最大の期間だ」と反論。検察側はこの主張に同意していない。</p>	Forbes Japan
10	2015年8月	香港	<p>香港警察当局は8月11日、配車サービスアプリ「Uber（ウーバー）」に対する一斉摘発に乗り出した。香港警察は今回の摘発の理由として、自家用車を不正に旅客輸送用途に転用して報酬を得る行為は違法にあたる上、第三者保険が自動喪失することから、乗客及びその他の道路使用者に対して非常に危険であることを挙げている。</p> <p>また、午後には午前中に逮捕された運転手らの違法行為及び第三者保険喪失をほう助した疑いで、Uber香港事務所に対する家宅捜索を行い、21～29歳の男性スタッフ3人を拘束するとともに、パソコンなどの関連資料を押収した。Uber香港はアプリを使った客と運転手の間の取引において20%のコミッションを徴収しているという。</p>	マカオ新聞
11	2015年7月	東京	<p>ウーバー（東京）が、自社HP上にドライバーを募集する求人情報を掲載したことが判明した。「稼ぎも申し分なし。自家用車を「お金のなる木」に変えてみましょう。」「ご都合に合わせて勤務してください。」「オフィスも上司もいません。」と謳っており、全タク連では、HPを確認後、国土交通省に告発するとともに、警察庁へ情報提供を行った。</p> <p>国土交通省は、全タク連の告発を受けウーバーに対して指導を実施し、ウーバーは、HPの求人情報を削除した。</p>	—
12	2015年7月	アメリカ	<p>顧客が見知らぬ人の車に乗ったり、会ったこともない清掃員を家に招き入れるようなサービスでは、顧客から信頼を得ることが重要であり、従業員のトレーニングが不可欠だ。一方で、企業によっては、従業員のトレーニングが必要な事態が生じて、ほとんど実施していないケースもある。Uberの場合、運転手に行っているトレーニングと言えば、アプリの使い方を説明する13分間の動画を見せることのみだ。昨年、乗客と運転手がルートについて口論になり、激高した運転手が乗客をハンマーで殴る事件が起きたが、その後もUberのトレーニング内容は変わっていない。</p>	Forbes JAPAN

13	2015年6月	アメリカ ニューヨーク	タクシー・リムジン委員会が500台近いウーバーの車両を押収したとニューヨーク・ポストが伝えた。ニューヨークでは空港での出迎えリムジンのように、予めピックアップすることが約束されていなければ乗客を勧誘することは出来ません。これは白タクによるトラブルを防止するための措置。例外としてイエロー・キャブ（＝日本のタクシーに相当）は、道端で手を振って停め、乗ることが出来ます。ウーバーはスマホで予約する関係で、この法律のグレーゾーン、つまり予め予約されていると言えば、予約されているサービスと解釈出来ます。ところが、一部のウーバー運転手がスマホ経由で呼び出しがかかるのを待たずに、道端でタクシー待ちの客などに「乗らないか？」とアプローチし、その現場を警察におさえられ、クルマを押収されることが後を絶たない。ウーバー自体は運転手に「白タク」行為を禁止しているが、運転手はウーバー・アプリ経由で入ってくる仕事だけでは喰えないので、わざとウーバーを迂回した内職に手を出しているという。問題はウーバーのアプリ経由で得た仕事でない場合、トラブルがあったら、それは運転手と乗客の間で解決しないといけないということであり、「白タク」に乗ると全く同じ危険を、乗客は冒しているということ。	Market Hack. net
14	2014年12月	オーストラ リア シドニー	2014年12月、前日15日にオーストラリアの首都シドニーで起きた立てこもり事件に便乗してUberがタクシー料金を通常の4倍に値上げしていたことが判り、大きな非難が殺到するところとなっている。 Uberでは、非難が殺到したことを受けて利用者に対して払い戻しを行うことを表明するなど、事態の鎮静化に努めている。 Uberのタクシー料金は需給関係を計算した上でアルゴリズムによって自動的に算出されるようになっており、シドニーで起きた立てこもり事件が発生し、当局が周囲に封鎖線を敷いたことにより、シドニー市内のタクシーの供給量が大きく減少したことが今回のタクシー料金4倍の料金設定の要因となったものと見られている。 しかし、タクシー料金を示威的に変更することはタクシー料金の料金設定としては禁止されていることもあり、今回の事態発生を受けて、Uberに対する風当たりはより一層、強まるものともなっている。	BUSINESSN EWSLINE
15	2014年12月初旬	インド デリー	インドの首都デリーで、Uber社の運転手が乗客を強姦したとして逮捕され、同市を含むインド国内の複数の地域で、Uber社は営業停止になった。	Huffingto n Post
16	2014年12月6日	アメリカ ボストン	報道によると、女性客は運転手に目的地を伝えたが、女性の知らない場所まで車を走らせて人目の付かない所で停車し、女性の座る後部座席に乗り込み、車の扉をロックした上で、女性を押さえつけ、性的暴行を加えたとされている。 捜査にあたったケンブリッジ警察は、Uber社の記録から容疑者の男をつきとめ、被害女性も同容疑者を犯人だと確認した。	Huffingto n Post
17	2014年9月	不明	9月だけでも「Uberの契約ドライバーが利用客をハンマーで殴った」、「女性の利用客が男性ドライバーから嫌がらせを受けた」、「Uberドライバーが車内にマリファナとアルコールを所持」、「Uberドライバーが駐車サービスの係員に拳銃を突きつけた」というように、Uberドライバーによる事件が多発している。	マイナビ ニュース
18	2014年6月	アメリカ ロスアンゼ ルス	Uber社の運転手が乗客を誘拐し、性的暴行を加えたとして逮捕。	Huffingto n Post
19	2013年12月31日	アメリカ サンフランシ スコ	サンフランシスコ市内でUberのドライバーが交通事故を起こし、6歳の女の子が亡くなった。この時、運転手はUberにログインしていたそうだが、「運転手は客を乗せていなかったのだから、ウチには法的責任はない」というのがUberの見解。この態度に、市民感情が悪化し、子どもの家族は「Uberの運転手はスマホなどで客をチェックしているため、注意がおろそかになる」と主張し、Uberを訴えた。 運転手が増えれば、事故の可能性も高まる。現在のサンフランシスコUberの規定では、自前の車を使用している運転手が事故に遭った場合、その運転手に過失がなければ、乗客に賠償金は支払われないという。	PUNTA
20	2013年12月31日	アメリカ ニューヨーク	米国のUberではアルゴリズムを使い、祝日などのかき入れ時やラッシュアワー、悪天候時は、料金がどんどん割増になる制度をとっている。例えば昨年(2013年)大晦日の夜、ニューヨークでは、料金が普段の8倍にまでふくれあがり批判された。	PUNTA